

Discovery H. S. Kanzaki

2019. 6. 24

第430号の1

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ



「神高祭」が6月20日(木)・21日(金)に、来賓・保護者の方々をお迎えして開催されました。

今年度もオープニングは、生徒会執行部による「南中ソラン」。これまでの伝統を引き継ぎ、息の合った迫力ある演技を見せてくれました。

今年度のプログラムは、合唱コンクール、ステージ発表、展示、模擬店です。ステージ発表では、文化部に加えて各学年の発表があり、ステージ発表を1〜4部に分けて行いました。

あふれる笑顔 輝くアオハル 神高祭

合唱 コンクール



開会式の後には、クラスが心一つにして歌う「合唱コンクール」。課題曲の校歌と自由曲の2曲で競われます。例年以上のハイレベルな合唱が繰り広げられました。

各クラスの自由曲は、「Rain」(1年1組)、「あなたへ」(1年2組)、「空も飛べるはず」(2年1組)、「HAPPY BIRTHDAY」(2年2組)、「パプリカ」(3年1組)、「春愁」(3年2組)です。

どの合唱もクラスのために頑張る気持ちが出ており、素晴らしいものでした。

金賞が3年2組、銀賞が2年1組、銅賞が3年1組となりました。指揮者賞は山田陽菜乃さん、岡本梨子さん、小林稜君、伴奏者賞は片岡茜さんが受賞しました。

金賞を受賞した中で最もクラスに貢献した生徒に贈られる「神崎グラミー賞」に、前田愛実さんが選ばれました。

これまでの練習の成果を精一杯出し切る姿に、会場全体が感動に包まれました。

ステージ発表 【第一・二部】

合唱コンクール後は、ステージ発表【第一部】が行われました。音楽選択者によるステージでは、1年生はピアノ・キーボード・リコーダー・打楽器を用いて「ブラジル」を演奏し、3年生はギター・ピアノを用いて「いつも何度でも」を演奏しました。

午後からのステージ発表【第二部】では、茶華道部が、音楽に合わせて花を生けるパフォーマンスを行い、ステージに彩りを与えてくれました。



ボランティア部による発表では、スライドを使って、今までの活動内容の報告を行いました。家庭科部は着付けのパフォーマンスを披露してくれました。着付けが終わった時には、とても晴れやかな姿がステージを彩っていました。

その後は、3学年の発表の予定でしたが、体育館の中がとて暑くなっていたために、生徒の体調面を考慮し、この後の予定のものを延期することとなりました。

Discovery H. S. Kanzaki

2019. 6. 24
第430号の2
兵庫県立神崎高等学校
TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校

ステージ発表 【第三部】

神高祭2日目は、吹奏楽部によるステージ発表からスタートしました。

誰もが一度は耳にしたことがある曲を演奏し、大いに会場を盛り上げてくれました。教員と共演した演奏や生徒からのアンコールもあり、2日目の素晴らしいスタートが切れました。

時間をかけ、創意工夫を凝らした1年生の学年演技「Beauty and the Beast」では、生徒が演じる美女と野獣の世界の中に、観客の皆さんが引き込まれていました。

模擬店 野外ステージ

晴天に恵まれた中で行われた模擬店。各模擬店には工夫を凝らした料理が並び、どの店舗からも美味しそうな匂いがして、行列がでさ大盛況でした。

模擬店と並行して、中庭では野外ステージが開催

されました。今年是有志3組が参加し、ひき語り、お琴の演奏、バンドを披露し、会場を大いに沸かせました。



ステージ発表 【第四部】

模擬店を終え、まず始めに3年生の学年ステージです。

創意工夫を凝らし考えた「暇を持て余した神々の遊び」。軽快なトークと動画を用いて、会場全体を大いに沸かせてくれました。最後は2年生の「44回生 TV SHOW TIME」でした。各生徒が得意なことを生かしながら、会場を魅了する時間となりました。

展示

本年度も文化部・授業選択者の展示が会場を華やかに彩りました。3年生は華やかな入門ゲートを作製して入場者を迎えました。

美術授業で作成したアート、書道部・書道授業の作品、家庭科・茶華道の展示もあり、見る人を魅了してくれました。国語科の短歌「人を愛する歌」も展示され、表彰式では映像による入選作品の紹介が行われ、短歌の世界を堪能しました。

閉会式

閉会式では各種受賞者が発表され、短歌の特選は小寺涼太君（2年2組）、神高祭のテーマは守谷梨夢さん（1年2組）、挿絵は中島このみさん（3年2組）が受賞しました。

模擬店において、一番美味しかったクラスに贈られるB1グランプリは2年2組の「Yahata Donut」が選ばれました。

また、最も幕間を盛り上げたクラスに贈られる敢闘賞は3年1組でした。表彰を終え2日間に及ぶ神高祭が幕を閉じました。



ちょっと一言

◇ 今年は、蒸し暑い日でした。しかし、昨年の地震、大雨警報への生徒たちの適切な対応力を、今年も2日間発揮してくれました。1日目、不調者が多く出ましたが、教員はもとより生徒たちの協力で大事にはいたりませんでした。2日目は、椅子の間隔を広めたり、風通しを良くしたりするなど、関係者全員がかかわって工夫をしたおかげで、神高祭を大過なく終えることができました。このことも含め、生徒たち一人一人が、5つの力（命を一番に考える力、自主力、相補力、折合力、知徳体のバランス力）の伸長を意識して、各々の役割に取り組んでいました。これもひとえに、保護者や地域の皆様が神崎高校を信じて任せてくださるからだと思っています。うまくいかないこともありました。その経験をみんなで「子どもたちの成長」につなげていきます。ありがとうございました。（N. A.）